



大阪科学・大学記者クラブ 各位

2016年5月31日  
公立大学法人大阪市立大学 広報室

## 全国同時七夕講演会 「変化する！？ニュートリノ」を開催します

大阪市立大学は、大阪市立科学館、(公財)大阪科学振興協会、日本天文学会と共同で、平成28年7月3日(日)に、全国同時七夕講演会「変化する！？ニュートリノ」を開催します。

ガリレオ・ガリレイが初めて望遠鏡で天体観測を行った1609年から400周年を記念して、2009年に定められた「世界天文年」。この年から日本中の人々に天文学と宇宙への関心をもってもらうことを目的として始まった「全国同時七夕講演会」も、今年で8回目の開催となります。

今回は、本学理学研究科の清矢良浩(せいや よしひろ)教授が「変化する！？ニュートリノ」と題し、あらゆるものをすり抜ける幽霊のような微小粒子、ニュートリノについて、一般の方にも分かりやすく解説します。この機会にみなさまのご来場をお待ちしております。



昨年度の様子

記

- 1 日 時 平成28年7月3日(日) 14:00~16:00 (13:30開場)
- 2 場 所 大阪市立科学館 研修室(〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1)  
<http://www.sci-museum.jp/info/access.php>
- 3 講 師 せいや よしひろ 清矢 良浩(大阪市立大学理学研究科 教授)
- 4 講演内容 「変化する！？ニュートリノ」  
2015年のノーベル物理学賞は、ニュートリノが姿を変える(振動すること)を実験で確かめた梶田隆章教授らが受賞しました。ニュートリノは目に見えず、ありとあらゆるものをすり抜ける幽霊のような微小粒子です。ニュートリノ振動が起きるかどうかは物理学の大問題だったのですが、そもそもニュートリノが姿を変えたいはといったいどういうことでしょうか？なぜニュートリノ振動が物理学の大問題なのでしょう？ わかりやすく解説します。
- 5 対 象 内容は中学生以上を意識していますが、どなたでもご参加いただけます。
- 6 定 員 80名(当日先着順・申し込み不要)
- 7 費 用 無 料
- 8 主 催 大阪市立大学、大阪市立科学館、(公財)大阪科学振興協会、日本天文学会
- 9 共 催 天文教育普及研究会
- 10 講演会の内容に関する問い合わせ先  
大阪市立大学大学院理学研究科 物理学教室  
TEL: 06-6605-2540 FAX: 06-6605-2522  
<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/phys/tanabata16>

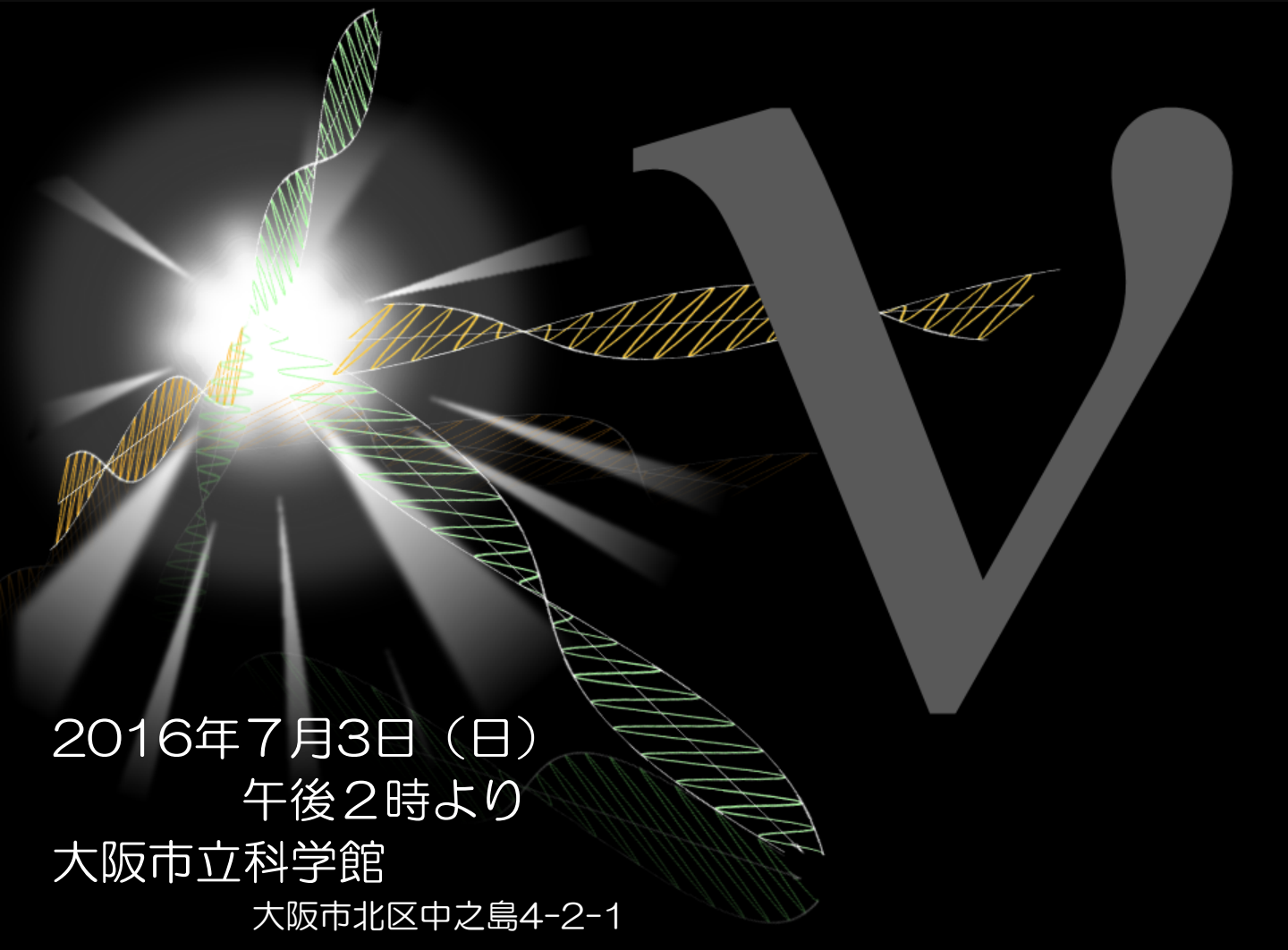


【本件に関する問い合わせ先】

大阪市立大学理学研究科 物理教室 担当:石原 秀樹  
TEL: 06-6605-2636 Mail: [ishihara@sci.osaka-cu.ac.jp](mailto:ishihara@sci.osaka-cu.ac.jp)

全国同時七夕講演会2016

# 「変化する!? ニュートリノ」



2016年7月3日 (日)  
午後2時より  
大阪市立科学館  
大阪市北区中之島4-2-1

講師：清矢 良浩



大阪市立大学  
大学院理学研究科 教授

【問い合わせ】  
大阪市立大学  
大学院理学研究科物理学教室  
TEL 06-6605-2540, 2641, 2646  
<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/phys/tanabata16/>

主催：大阪市立大学、大阪市立科学館、(公財)大阪科学振興協会、日本天文学会  
共催：天文教育普及研究会

# 「変化する!? ニュートリノ」

## 参加者募集

2009年は、ガリレオ・ガリレイが世界で初めて望遠鏡を宇宙に向けてからちょうど400年であることを記念し、国際連合、ユネスコ、国際天文連合はこの年を「世界天文年」と決めました。

それにちなんだ企画として始まった「全国同時七夕講演会」には、毎年とてもたくさんの方々に御参加いただき、主催者にとっても、楽しい講演会となっています。今年もまた皆様に宇宙の話を楽しんでいただくために、「全国同時七夕講演会」を開くことになりました。

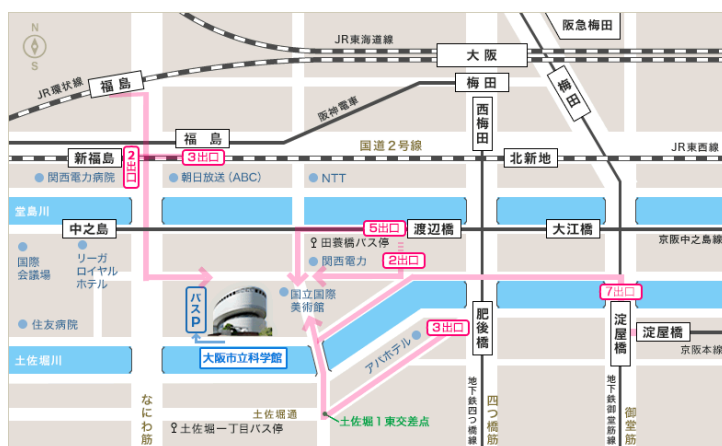
この大阪市立科学館での講演会もその1つです。たくさんの方々のご来場をお待ちしております。

- 講師： 清矢 良浩（大阪市立大学 大学院理学研究科 教授）
- 演題： 変化する!? ニュートリノ
- 概要： 2015年のノーベル物理学賞はニュートリノが姿を変える（振動する）ことを実験で確かめた梶田隆章教授らが受賞しました。ニュートリノは目に見えず、ありとあらゆるものをすり抜ける幽霊のような微小粒子です。ニュートリノ振動が起きるかどうかは物理学の大問題だったのですが、ニュートリノが姿を変えるとはいったいどういうことでしょうか？なぜニュートリノ振動が物理学の大問題なのでしょう？わかりやすく解説します。

- 日時：平成28年7月3日（日） 14:00～16:00（開場13:30）
- 場所：大阪市立科学館 研修室  
（〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1）
- 対象：内容は中学生以上を対象としていますが、どなたでも参加できます
- 定員：80名（当日先着順、申し込み不要）
- 参加費：無料

【問い合わせ】  
 大阪市立大学 大学院理学研究科 物理学教室  
<http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/phys/tanabata16/>  
 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138  
 TEL:06-6605-2540, 2641, 2646

大阪市立科学館  
<http://www.sci-museum.jp>  
 〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1  
 TEL: 06-6444-5656



会場へのアクセス：  
 詳しくは「大阪市立科学館」のホームページをご覧ください。  
<http://www.sci-museum.jp/info/access.php>

主催：大阪市立大学、大阪市立科学館、(公財)大阪科学振興協会、日本天文学会  
 共催：天文教育普及研究会